

# (株)JALスカイ札幌との連携

(株)JALスカイ札幌が、主に新入社員を対象とした勉強会を開催しました。道の駅や舞鶴遊水地の見学を行いながら、農家や事業者、地域づくり専門部会委員からタンチョウも住めるまちづくりを含めた長沼町の魅力や課題について話を聞き、最終的にはJALとしてできる地域貢献策を議論しました。

## 【開催概要】

行事名 地域活性化事業室勉強会「地域を知る」  
開催者 (株)JALスカイ札幌 地域活性化事業室  
日程 令和5年10月30日(月)・31日(火)  
各日10:00～16:30で、内容は同じ。  
参加者 2日間で計28名(参加者入れ替え)

## 【プログラム内容】

現地見学1「道の駅マオイの丘公園」(対応:(株)キャメル珈琲)  
現地見学2「舞鶴遊水地」  
(対応:舞鶴遊水地にタンチョウを呼び戻す会、舞鶴地域の農家)  
セッション1「長沼町の概要/タンチョウも住めるまちづくりについて」  
パネルディスカッション「長沼町の魅力について」  
(対応:合同会社マスケン、地域づくり専門部会委員)  
セッション2「長沼町とJALの取組について」  
グループディスカッション「長沼町でできる地域貢献/  
長沼町の観光と自然との共生について」

## 【グループディスカッションで出た意見】

- 道の駅で添乗員が制服を着て、野菜セット(Sarorun de Gifts)を販売すると共にタンチョウのPRを行う。
- 長沼町の野菜を使ったメニューを機内やラウンジで提供したり、商品を販売。
- JALとタンチョウと長沼町の景色をテーマにフォトコンテスト。
- JALとして、タンチョウのマナーなどをSNSやYoutube、機内モニター、機内誌、機内アナウンスで発信。
- 遊水地に展望デッキを作ると共に双眼鏡を貸し出す。



道の駅見学



舞鶴遊水地見学



長沼町の講演



パネルディスカッション



JALの講演



グループディスカッション